

ちばいんりん／2018夏

2018.6.20 発行 千葉県サイクリング協会 (CCA) 第 107 号

柏～筑波サイクリング開催報告

2018年4月8日、今年も雨の心配をしながら準備をしていましたが、見事な快晴を迎えることが出来ました。

試走段階で工事区間があり迂回路設定、直前で工事終了、スタッフもバタバタです。スタッフ初参加のメンバーも試走段階からベテラン勢に鍛えられて準備万端！！



7時45分、142名の参加者の皆さんが走行スタッフとともに出発していきます。

スタートも順調、参加者もリピーターが多いみたいで途中スタッフから入ってくる連絡も試算どおりの時間で推移しています。

第一エイドでは昨年と同じキムラヤのアンパン、その後昼食会場の平沢官衙遺跡へ向かいます。



例年だと前半グループは試算どおりの到着報告が入り、後半のグループからは若干遅れているとの報告があるのですが、今年は最終グループも、ほぼ時間通り。

春先の天候は安定しないので心配しましたが、お昼前から昨年同様風が吹き始めました。

が随時入ってくる報告では風をものともせず時間通りに進んでいるとのこと。頼もしいスタッフです。

それについてくる参加者の脚力もすばらしい。

本部待機組みのスタッフも安心して参加者を迎える準備を進めることが出来ました。

第二エイドもいつもの「カリント饅頭」でカロリー補給。この甘さが癒されるそうです。今年は、このそばでサクラ祭りが開かれていましたが例年のない暖かさでサクラは散った後。

ゴール時刻は予定通りの15時前から参加者の皆さんが続々と戻ってきます。抽選後参加賞を渡して解散となりました。今年は後半から最終の参加者までもが時間通りに戻ってきます。

スタッフによる後片付けが終わっても??????「あれ？まだ明るいよ」

そうです、まだ陽が残っているうちのイベント終了となりました。



(往路のコース)



皆様ご存じのように高橋松吉氏は自転車競技の第一線で活躍された方ですが、現在はご出身の鴨川市に在住し、東京オリンピック海外チーム練習拠点候補やJ.R.B. BASE 運行などでますます注目を浴びている南房総のサイクルツーリズムを広く発信されています。

このたび CCA スペシャルゲストへのご就任をお願いしましたところ快諾してくださいました。どうぞよろしくお願いいたします。

(CCA 理事長 岩間 康徳)



CCA スペシャルゲスト就任にあたり

高橋 松吉

このたびは千葉県サイクリング協会のスペシャルゲストとしてお招きいただきとても光栄に思っております。

長年自転車競技（ロード）を専門にして日本自転車競技連盟の強化コーチとして選手の競技力向上を図り強化育成に携わってきましたが、自転車競技連盟の指導者を辞めてからは、地元千葉県鴨川市を拠点に南房総（鴨川市、南房総市、館山市、鋸南町）3市一町でオリンピック事前キャンプ誘致活動をスタート。

おかげさまで、ヨーロッパの有力チームが視察に来るなど2020年東京オリンピックに向け動き出しました。

南房総は風光明媚で自然豊かな環境はサイクリングに適した最高の場所です。

2020年東京オリンピックを機に国内外から南房総を訪れたサイクリストが気軽に立ち寄れる場所として、昨年11月から南房総市の廃校になった（旧平群小学校）施設を使用したクラブハウスをスタート、南房総（あわの国）サイクルツーリズム協会を発足。

地域の活性化を図ると共に、サイクリストの安心安全と楽しく走れる環境作り、サイクルツーリズム協会として多くの人と連帯しサイクリストの聖地と言われるような場所にしたいと考えております。

CCA 協会の皆様とともにサイクリングの楽しさを多くの人たちと分かち合い生涯スポーツとして楽しんで行きたいと思っております。

今後ともよろしくお願いいたします。

<プロフィール>

- 1955年 秋田県横手市に生まれる
- 1972年 自転車競技を始める
- 1984年 ロサンゼルスオリンピック出場
- 1995年 自転車競技連盟強化コーチ就任
- 2014年 自転車競技連盟強化コーチ退任
- 2017年 南房総（あわの国）サイクルツーリズム協会発足

県内外のイベントまとめて紹介します！

月	日	行 事 名	開催地
8	26	ツールド妻有 2018 (受付~6月30日)	新潟県十日町市
9	2	□2018 新潟ヒルクライム	新潟県弥彦スカイライン
	2	□第23回 センチュリーラン笠間 2018	茨城県笠間市
	9※	□ツール・ド・NIKKO 2018 (日程未発表)	栃木県日光市
9	23	□全国サイクリング大会長崎 ※ツールドちゃんぼんとの併催	長崎県
	30	□第16回 ハーフセンチュリーラン (埼玉県サイクリング協会 TEL048-824-2711)	埼玉県
10	6-8 14、21、28 ※	◎ツール・ド・ちば 2018 →詳細は8頁をご覧ください。 □関東甲信越サイクリング協議会ラリー茨城大会 ※日程未定 ※募集要項が発表になりましたらメルマガでご連絡します。	千葉県銚子市、成田市他 茨城県行方市白浜
11	4 9-11	□第33回 2018 ハーフセンチュリー茨城 ◎サイクルモードインターナショナル 2018 ※CCA独自ブースで参加予定。	茨城県 千葉県千葉市幕張
	26	◎清和の森サイクリングと会員交歓会 ※次号で詳細を	千葉県君津市他

(注) この行事予定表は県内、近県を中心に皆様に参加できる行事を参考までに掲載したものです。開催日、開催内容は、変更になることがありますので、参加に当たっては必ずご自身で関係ホームページ等をご確認ください。

木もれ陽サイクリング開催レポート



開催日：2018年4月29日（日）晴天
 時間：9：25～15：25
 コース：検見川浜⇄やちよ道の駅⇄佐倉ふるさと広場（往復 65 km）
 参加者数：57名（うち CCA 会員 20 名）

全国的に晴天という日和の中、やや強めの南風を受けながら、「木もれ陽サイクリング」開催しました。開会式では、以下の事項等を事前注意しました。

- ・事前にストレッチ等で体をほぐしておくこと。
- ・熱中症予防のためこまめに水分補給すること
- ・サイクリングコースは歩行者優先であること。

また、今年は小学生以下の参加が1名様から4名様に増えるなど、「木もれ陽サイクリング」の開催の趣旨である「初・中級者にサイクリングを楽しんでもらう」ということを多くの方に体験して頂けてスタッフ一同、嬉しく感じた次第でした。



2018/4/1 から千葉県でもタンデム車の公道走行が可能となりました。当イベントにおいて、タンデム車1台ご家族でご参加頂きました。

これからもたくさんサイクリングを楽しんで下さい！

休憩地点では、水やアメなどの補給のほかに、保冷剤で冷やした小倉クリームの「生どら」を準備しました。今日のような少し暑い日にピッタリでした。

追風で順調にお弁当配布場所の佐倉ふるさと広場（32 km地点）に到着。みなさんベンチや芝生上など思い思いにゆっくり休憩していました。



その後、検見川浜（65 km）まで戻ってゴール。今年もまた、セオサイクルさんのご厚意により無料のメカニック講習会を開催しました。いつもながらの、大盛況ぶりでした。



参加者の皆様、セオサイクルさん、スタッフ18名ほかのご協力とご支援により本当に楽しいイベントにすることができました。この場を借りて深く御礼申し上げます。

ありがとうございました。ではまた、来年もお会いしましょう！

（記事：木もれ陽サイクリング実行委員会）

外環道千葉県区間開通イベントに参加

5月12日に、開通前の外環道（松戸—市川）区間往復20Kmを自転車で走る最初で最後のチャンスである「GAIKANサイクリング」が開催されました。

参加者は小学生以上の約1600人で、其々の思いを載せて愛車と共に楽しみながら家族や仲間と車輪の音を壁に響かせながら爽快に走り抜けました。

エイドステーションではゲストの片山右京氏がトークショーや子供達とジャンケン大会を行い、イベントを盛り上げていました。（記事：茂原 A.S）



片山右京氏とジャンケン大会

試走にて

GAIKANサイクリングスタート会場風景

スペシャルゲストからの寄稿

大島一周ライド

順天堂大学名誉教授 形本静夫

輪行は、公共交通機関（飛行機、船、列車）を利用して自転車を運ぶことを意味する。しかし、わが国ではほとんどの場合、自転車をそのまま乗せて運ぶことができないので、輪行袋に入れることが必要になる。

私には飛行機輪行の経験しかなく、ライドの際に携行できる簡易型の輪行袋を用いた経験を持たない。その意味では、“輪行”の楽しみを知らなかった。

そこで選んだのが、大島一周サイクリングであった。自転車で大島を一周する、これは長年の私の夢でもあった。

大島は40年ほど前にレンタカーで回っただけで、そのときは熱海から大型客船に乗った記憶が残っている。しかし、2年ほど前に、不定期で館山からジェット船が運行されていることを知った。

調べてみると、大島までのジェット船の所要時間は、わずか55分である。大島は都道208号線を使って一周すれば、50km弱の距離である。

したがって、朝の便に乗れば、帰りの便までに途中若干の観光と食事もできそうであり、是非とも行きたいと考えた。

しかし、なかなかスケジュールが合わず見送りを重ねていた。そんな折、今年は椿祭りに合わせて行き9時25分と帰り15時10分発のジェット船が運行されていることを知り、決行を決意した。

ただ、大島は風の強い日が多く、風速が5m/秒以下の日がほとんどない。本来なら多くの仲間が参加できる土日あたりを選択したかったが、自分のスケジュールと風の折り合いが悪く、結局は平日である3月12日(月)の日帰り旅となってしまった。一緒に走る仲間もYさん一人だけとなり、少し残念であった。

さて、成田から電車輪行すると館山駅到着が8時46分と出港までの余裕が少なく何かとせわしなくなるので、印西から来るYさんの車に同乗させてもらうことにした。

高速道路は、平日だったこともあって空いていて、1時間40分後の8時25分には館山港に到着した。



行きのジェット船内。この日は団体客で混雑していた。

ただ、館山港は待合室から乗り場までは500mほどあり、軽いとはいえ輪行袋を担いで歩くのは結構大変であった。



あなたの町のサイクルショップ

CCAの協力ショップです。ぜひ、愛車の点検などにご利用下さい。

< 東部 >

サイクルハウス KEN

〒286-0221 富里市七栄 651-180
電話：0476-93-2523

日鳥商会

〒288-0056 銚子市新生 1-45-18
電話：0479-22-1449

矢口本店

〒289-0305 香取市分郷 227-7
電話：0478-82-3247

サイクルショップ やぐち

〒289-033 香取市羽根川 310-1
電話：0478-82-2612

ノボル商会

〒287-0001 香取市佐原口 2128-82
電話：0478-54-1572

アサヒナサイクル

〒287-0001 香取市佐原口 2122
電話：0478-52-3646

タキサイクル

〒285-0862 佐倉市新臼井田 22-2
電話：043-461-7756

< 西部 >

(有) サイクルショップオシガモ

〒270-2213 松戸市五香 7-2-7
電話：047-387-2698

自転車じて吉

〒276-0043 八千代市萱田 2238-26
大曽根ビル1階 電話：047-401-4171
サイクル・de・ターボ
〒272-0832 市川市曾谷 7-10-2
電話：047-372-1850

バイシクルセオ船橋ガレージ

〒273-0003 船橋市宮本 3-6-7
電話：047-498-9211

バイシクルセオ ららぽーと店

〒273-0012 船橋市浜町 2-1-1 北館1階
電話：047-431-1188

セオサイクルららぽーと西館店

〒273-0012 船橋市浜町 2-1-1 西館1階
電話：047-421-7741

シクル・マーモット

〒271-0091 松戸市本町 12-15 パップス松戸ビル1F
電話：047-702-7386

バイシクルセオ新松戸店

〒273-0012 船橋市浜町 2-1-1 北館1階
電話：047-431-1188

※本号に紹介記事があります。

< 南部 >

カヤギサイクル

〒292-0065 木更津市吾妻 1-2-9
電話：0438-22-3169

Cycle Sports KYOTO

〒299-1142 君津市坂田 418
電話：0439-52-2256

しかし、出港後は船の構造上揺れることもなく、まさに快調に走って、定刻通り 10 時 20 分には岡田港に到着した。あつという間の船旅あった。

降船後、すぐに自転車の用意をして、いざ出発となった。しかし、ここで痛恨のミスをしてしまった。

本来なら、港から左に出て 208 号線に向かうべきところ、何となく右に曲がってショットカットするルートを選択してしまった。それが大きな誤りだったことはすぐに分かった。

坂が続き、最後には 15%はあろうかという路地を登ることになってしまった。フロントはインナー(38)なのに、リヤを最後(27)まで使わなければならなかった。

でも本通りに出ると道は非常によく、しかも下り基調が続き、20 分もしないうちに元町港前を通過した。

だが、快適な下り基調もここまでで、波浮港までのおよそ 16 kmの間には、平均斜度 5.5%・距離 2 km ほどの登り含め、細かなアップダウンがあつて少々脚を使わされた。

しかし、幸いにも風がほとんどなかったこともあつて、快適に走ることができた。岡田港から波浮港までは、1 時間もかからないうちに着いてしまった。

せつくなので、上から眺めるのではなく、下まで降りてみることにした。

しばらく振りに訪ねた波浮港は、かつての面影を十分に残っていて、とても懐かしかった。そのときに泳いだ場所も変わらない姿を見せていた。

「波浮の港」の歌で有名となった波浮港は、メインの通りがわずか百数十メートルほどしかなく、人家はこの通りの海側および山側とその先の海岸沿いに密集していた。

港は、かつては遠洋漁業の中継地として大変な賑わいをみせたと聞かすが、両脇に古い建物が並ぶ通りの風景にはレトロな雰囲気漂い、過ぎ去りし頃の賑わいを忍ばせるに十分であった。



この通りの山側のどこかに、美味しい焼きを食べさせてくれるお店があると聞いていたが、こちらかは行けないようだったので諦めた。

港をあとにして 208 号線に戻ると坂に差し掛かったが、距離は短く、すぐに下り基調になった。そのまましばらく走ると、筆島が見える見晴台に到着した。

ここでしばし景観を楽しんだあとは、一周の中で最大の難関となる平均勾配 7.5%・距離 5 km 弱の登りが待ち構えていた。

<p>太田自転車 〒294-0033 館山市宮城 276 電話：0470-22-1534</p> <p>(有) ZEN 〒296-0001 鴨川市横渚 1114 電話：04-7092-0478</p> <p><北部> オッティモ 〒277-0831 柏市根戸高野台 469-18 こまいぬビル 電話：04-7134-7612</p> <p>べるサイクル南柏店 〒277-0855 柏市南柏 1-14-7 電話：04-7107-3190</p> <p>(有)増尾サイクルセンター 〒277-0051 柏市加賀 3-9-7 電話：04-7172-3054</p>	<p>エム・マキノサイクルファクトリー 〒270-1164 我孫子市つくし野 7-1-30 電話：04-7181-8681</p> <p>中山隆行創輪塾 〒270-1164 我孫子市つくし野 7-1-32 電話：04-7183-9044</p> <p>スワッチ (Swacchi) 〒270-0163 流山市南流山 1-19-7 グランドルーシス 101 電話：04-7158-3196</p> <p>モンバルららぽーと柏の薬店 〒277-8519 柏市若柴 178-4 ららぽーと柏の葉北館 1・2 階 電話：04-7137-1301</p> <p><中部> Bike Energy KRG 菊地輪業</p>	<p>〒290-0056 市原市五井 8987 電話：0436-21-2626</p> <p>サイクルハウスジロ 〒261-0005 千葉市美浜区稲毛海岸 3-1-30 電話：043-239-7370</p> <p>スポーツサイクル エムケイ 〒297-0026 茂原市千代田町 1-6 サンヴェルプラサ[®] 107 電話：0475-24-0102</p> <p>熱海輪船店 〒299-3200 山武郡大網白里市大網 686-1 電話：0475-72-0644</p> <p>セオサイクル西千葉・轟店 〒260-0021 千葉市中央区轟町 1-11-14 電話：043-251-1057</p> <p>Bee サイクル 〒260-0001 千葉市中央区都町 34 電話：043-231-5960</p>
--	--	--

を希望される協力ショップは、8 頁の編集者までご連絡ください。



登りの直前にある筆島(島と言うには小さいが)をバックに

部分的には14%近い傾斜のところあってかなりしんどかったが、なんとか登り切ることができた。

その後も4.5kmほどは細かいアップダウンが続き、脚は大いに削られた。しかし、その先大島公園までのおよそ5kmは、一気に下りとなった。

そのため、登りで温まった身体もその間にすっかり冷え切ってしまったが、到着後、道の両側にある公園の椿の数々をみているうちに、風もないこともあってその冷えも収まった。

ここまで来ると、岡田港まではもう7kmちょっとである。椿の余韻に浸りながら快適にペダリングするうちに、



公園では、綺麗な椿が咲き誇っていた

13時半ごろには、距離47km強、時間にして2時間18分の一週の自転車旅を終了することとなった。

帰りの便までまだ1時間半強あったが、すぐに自転車を輪行袋に詰め、目の前の「浜のかあちゃんめし」に入って遅い昼食を取って空腹を満たすと、すぐに乗船の時間がやってきた。あんこ姿のお嬢さんの見送りを受けて、定刻通り帰路についた。



14時頃に“べっこう井(旬の魚を島唐辛子醤油に漬けたもの)”を食して空腹を満たした

さて、大島は208号線だけを走ると、一周してもわずか47kmほど短いサイクリングにしかないが、獲得標高は900mを超える結構歯応えのあるライドとなる。道路を走る車の量は極めて少ない。

そしてなによりも、道路には凸凹がほとんどなく、地面からのショックを感じる事がまずない。そのため、実に楽しく走ることができる。

私は、千葉県内でこれほど整備された道路を50km近く走り続けたことがない。ただ、注意も必要である。それは途中で補給のためのコンビニがないことである。

したがって、出発前にフェリーターミナル内のコンビニで、あらかじめ必要なものを調達しておいた方がよさそうである。

なにはともあれ、風の少ない日を選べば、楽しいライドとなることは間違いない。我々が訪れた日は、地元の人も、珍しいくらい風の弱い日だったらしい。

そんな幸運にも恵まれて、Yさんと合わせて計141歳になる老人(?)二人の記憶に残る大島一周自転車旅を無事終え、我が家に辿り着いたのは18時過ぎであった。

なお、私が写っている写真は、同行したYさんが撮ってくれたものである。記して感謝の意を表したい。

理事会からのご報告

去る5月13日の理事会で報告し承認頂いた決算内容について、概略をお伝えします。収支は残念ながら、赤字になってしまいました。

赤字の主な原因は、会費及びイベントの収支の悪化が上げられます。会費の収入に対して、見合った支出になるように、主に通信費や印刷費の軽減に努め、イベントも収入に対して見合った支出になるように経費の節減に努め、黒字化を図りたいと考えます。この問題に関して多くの時間をかけ検討しました。具体的にはペーパーレス化、イベントの距離やコースの見直しを図ります。

昨年度に続いてサイクルモードへの出展を決めました。また公益性のある開かれた協会とすべく法人化を目指し、来年度の会員募集は一般社団法人千葉県サイクリング協会として会員の募集を予定しております。(CCA 理事長 岩間 康徳)

平成29年度収支報告(単位:千円)

勘定科目		金額
収入	会費収入	1,418
	イベント収入	4,290
	その他	11
	収入合計	5,719
支出	JCA賛助会費	224
	イベント支出費	3,381
	入会手数料	458
	包括保険料	258
	交通費	331
	通信費	643
	印刷費	504
	事務費	71
	その他	136
支出合計	6,006	
当期収益		-287

協力ショップ 紹介

バイシクル・セオ新松戸店

《お店の紹介》スポーツバイクの専門店です。国内最大級の広い店舗に、ロード、クロス、小径、折りたたみ、キッズバイク他250台の展示車、パーツ、アクセサリー、アパレルも充実しています。

これから始める方も安心してご来店下さい。経験豊富なスタッフがご相談承ります

《所属クラブの紹介》スポーツバイクの楽しさを、皆さまに知ってもらうため、毎週日曜日に朝のサイクリングを行っています。



その他にも参加者を募り、イベントへの参加や合宿なども行なっています。お気軽にご参加下さい。※要参加同意書

《もう一言》

お願いします！ ルールとマナーを守って、サイクリングライフを楽しみましょう。

住所 〒270-0034 松戸市新松戸3-291

電話 047 (340) 5200

メールアドレス ホームページ内のお問い合わせフォームよりご連絡下さい。

営業時間 11:00 ~ 21:00

定休日 不定休（ホームページ内のカレンダーにて、スケジュールを掲載しています。）

ホームページ <http://seo-smd.com/>



千葉県サイクリング協会

平成30年度役員

会長 佐藤明弘
副会長 水澤千秋 庄司直和
理事長 岩間康徳
副理事長 森浩文 地引弘 曾我部明
理事 深山一義 高木浩行 奥村佳洋 齊藤喜美男
網代真 小高義久 早川秀世 小阪潤一郎
渡邊丈夫 増谷和明 勝河五郎
監事 高村兼雄 鷹鷲憲治

(名誉役員)

名誉会長 瀬尾正忠
名誉副会長 中村治
名誉顧問 平山晃 深山慶子 形本 静夫
参与 神作英毅 菊地孝雄 砂原えり子
相談役 古場威宣 坂田憲彦 村井清蔵 大森教芳
金子義男

(支部委員) ◎支部長 ○副支部長

南部支部 顧問 神作英毅
◎網代真 ○小阪潤一郎
委員 山倉幹丈 明石博孝 平川健司
新井千之 櫻井智明 高村兼雄
東部支部 顧問 大森教芳 坂田憲彦 菊地孝雄
◎齊藤喜美男 ○麻橋征義 ○金成徳 ○高木浩行
委員 伏屋秀則 大熊義則 宮崎龍喜 奈良直治
馮展成 矢代嘉郎 澤西和文
中部支部 顧問 深山慶子
◎深山一義 ○渡邊丈夫 ○齊藤実
委員 高川孝一 岸本剛 曾我部明 山崎和也
渡邊祐子 山本雅洋 山本潔 永山望
北部支部 顧問 児嶋隆太郎 砂原えり子
◎増谷和明 ○伊東和則
委員 原地基信 原地千穂 渡部潤 須山博司
小牟禮秀人 佐々木幸也
西部支部 顧問 村井清蔵 奥村佳洋
◎勝河五郎 ○古郷貴彦 ○乗松洋司
委員 小高義久 安藤浩之 鎌田理恵子
齊藤峰之 鷹鷲憲治 早川秀世 関谷宏彰
綿貫幸夫 小菅賢太 戸井田浩一 上村淳一
細野高志 綿貫けい子
アドバイザー 柏倉哲

編集後記

ちばりんりんは年4回発行で、会員の皆様や自転車に関心を持つ方々にタイムリーで有益な情報を提供することを目指してまいります。

こんな情報を載せて欲しいなどのご要望がありましたら、どうぞご連絡ください。

発行者 〒294-0233 館山市大神宮 1393

千葉県サイクリング協会

岩間康徳 電話 090-6167-1358

編集者 水沢千秋 電話 090-2569-0976

E-mail rsr86252@nifty.com

今年のツール・ド・ちばは北総を舞台に

Stage-1 銚子エリア周回



2018年

10月6日(土)～8日(月・祝)

●開催趣旨

全国のサイクリストを千葉に迎え、美しい北総の自然と人情あふれる秋の北総路を自らの体力と気力で走ることがを目的とし、スピードを競わず交通法規と大会規定を守り、完走した人を賞する大会。

Stage-1 > 10月6日(土) …… 約68.8km

スタート・フィニッシュ 銚子スポーツタウン(銚子市)

Stage-2 > 10月7日(日) …… 約84.6km

スタート 銚子スポーツタウン(銚子市)
フィニッシュ 成田市営大谷津球場(成田市)

Stage-3 > 10月8日(月・祝) …… 約102.3km

スタート 成田市営大谷津球場(成田市)
フィニッシュ 銚子スポーツタウン(銚子市)

Stage-2 銚子→成田



Stage-3 成田→銚子



【問い合わせ】

「ツール・ド・ちば2018」大会事務局
(千葉日報社内)

電話 043-221-4477 (平日10:00～16:00)

Fax 043-222-6540

www.tour-de-chiba.jp

●この記事は正式発表前に主催者に取材したものですので、変更される場合があります。申込みにはHPなどで主催者発表の開催要項を必ずご確認ください。

※2017年大会は7月1日から参加受付を開始しました。